



幸せを招く福寿草 写真提供 中嶋和広

広報みちしるべ



湯沢地区保護司会 副会長 長谷山 信介

「平等と不平等」

昨年、コロナウイルスが法律上5類に移行され地区会の活動も活発に動き出したと思っております。然し、記録的大雨、クマの出没による人身被害など、そして人為的国際紛争の解決になすすべのないまま年が越えてしまいました。私には年越し祈願に終結を祈るのみでした。明けてお正月の若水を汲み、年賀状を見て、いざ原稿に取り掛かろうと思った瞬間、能登半島で地震です。大変なことになってしまいました。新潟の娘家族は小学校に避難とのこと。やはり自然の猛威にはなすすべがなく神社にお参りに行きました(前置きが長くなりました)。

子供の頃は平等とは羊羹やケーキの分配でしょうか。学校に入ると運動会で足の速い人・頭の良い人・力持ち・絵のうまい人・身長等々数え切れないその差は何でしょうか。人間は「生まれつき不平等」の様です。この解決策を自分なりに考えてみました。貧困の問題や障害者の支援は政治や社会支援に委ね、個人の不平等への不満はあくまでも個人の解決努力しかありませんが、努力もその差を埋めるのに不可能な場合が多いように思います。

私は他との比較を止め、生き方のリズムを整えてみます。例えば、「足るを知る」などの幸福感のコントロールです。他にも七つの幸福が在るそうです。①借福②分福③植福④知足福⑤点灯福⑥逆福⑦保福、どれかの実戦で不満が治まり幸福に思えるようです。私は植福を実践中です。下手な野菜作りです。

令和五年度 第三号
湯沢地区保護司会

〒021-0824
湯沢市佐竹町四一五
湯沢地区更生保護サポートセンター
☎0183-561-6195



更生保護のマスコットキャラクター「ホゴちゃん」



作者の紹介

藤原 こゆきさん
(湯沢市駒形在住)

編集後記

新年、あけましておめでとうございます。

新年早々から地震や航空機衝突事故という悲惨なニュースが駆け巡りましたね。そうした中でも、広報委員会としては無事に会報の編集も進み、四コマ漫画も作者のご協力のもとに力作が仕上がってきました。毎々に楽しく、その中には手を差し伸べる人達がいるというのを描いてくれています。

四コマ漫画を描くにあたって今回は、神社の巫女さんとペンギンのホゴちゃんが失敗して自信を無くした人に勇気や励ましを、「貴方を応援しているよ」と言うコンセプトをモチーフにして描いてくれました。毎々委員会から要望されるお題目を伝え、それを確実に再現し楽しく仕上げてくれるのには頭が下がる思いです。

四コマ漫画を通して皆様がますます優しくありますように、これ以上悲しい事件事故が発生することなく一年安泰となりますように。

広報委員 尾久 一雄 飯塚 朝子
入江 妙子 八河 継美 中嶋 和広

令和五年度

「県南ブロック更生保護活動 研究会」行われる

去る十月二十日、午後一時半より、仙北市角館交流センターにて、右記研究会が開催され、湯沢地区からは十八名が参加しました。おりしも角館の市街地に熊が出没するニュースが連日報道されている中で、主催者や来賓のあいさつには、もれなく熊の話題が盛り込まれていました。

研究会は「保護司適任者の確保について」をテーマに三分科会のワークショップ方式で行われました。

それぞれの分科会には、次のような討議中心テーマが設けられ、活発な討議が行われました。

第一分科会「保護司適任者確保の方策について」

第二分科会「若手保護司の確保について」

第三分科会「ICTを活用した保護司確保の方策について」

分科会発表もありましたが、一朝一夕にできることではないため、適切な担い手確保については、今後の課題のようです。

保護司会研修について

研修部長 藤原 裕見子



「常に研鑽に励み、人格識見の向上に努めます。」
保護司信条の一節です。私たち保護司は、研修を通して研鑽を重ね、過ちに陥った人たちの更生に尽くします。昨年五月の通常総会にて、長谷山部長より研修部長のバトンを受け、改めて研鑽を積むことの重要性を感じているところです。

研修では、拝命より年数の浅い保護司がベテラン保護司からの経験談を耳にすることで、対象者の処遇の参考となり、ベテラン保護司には、新人保護司の育成という大役を担う役割があると考えます。研修は、その機会を提供する事業でもあり、情報交換の場でもあります。研修部会では、充実した自主研修等を企画するなど、研鑽を積む場にふさわしい内容を企画していきたいと考えています。各種研修会への積極的なご参加をお願いいたします。

退任のあいさつ

柴田 為英

私事、この度令和五年十一月三十日をもって保護司を退任いたしました。在任十四年に亘り保護司として相務めてまいりましたが、保護司としての役割や対象者に対しての言動・態度が適切であったかどうかは、はなはだ疑問であります。

すべて私の不徳の致すところと認識しております。相手の立場にたつて十分な助言や指導がなされたのか、逆に負担をかけてしまったのかと悔いる事もありました。定例の研修会にも欠席があり、他の先輩保護司の方々や仲間の方々に、さぞかしご迷惑をおかけしたことでしよう。申し訳ない気持ちでいっぱいです。

後任の保護司を推薦できて、無事保護司を任命されたと聞きまして安堵しております。

今後とも保護司会の事業につきまして、微力ながら応援いたす所存であります。

湯沢市保護司会の益々のご活躍を願うと共に、皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます。感謝 感謝！

第五十六回

秋田県更生保護大会

十一月二十日、あきた芸術劇場ミルハスに於いて、標記の会が行われました。

開会の後、作文発表と表彰が行われ、優秀作品に選ばれた稲川小学校六年の井上涼帆さんと雄和中学校二年の今井心咲さんが代表して作文を朗読しました。

講演では、秋田大学大学院教育学研究科教授の北島正人氏が「罪を償った人」を受け容れられる社会づくりに向けて」と題して、一度罪を償った人を手助けすることが犯罪そのものを減らすことであり、

・「罪を犯した人」は「罪を償った人」であること

・こちら側に「居場所」をつくってやること

・「堅気の生活はいいなあ」という実感をもたせること

・本人の「繰り返し」ルーティン能力を育てていくこと

そして、誰にでも罪を犯す可能性があり、「明日は我が身」であること等を話されました。

その後、式典が行われ、保護司会連合会会長より式辞、保護観察所長よりご挨拶、そして、法務大臣表彰・感謝状など東北管内の更生保護事業にご功績のあった方々の表彰が行われました。ご来賓祝辞として、東北地方更生保護委員会委員長・知事・地方検察庁検事正から頂きました。

令和五年度湯沢地区保護司会受表彰者

瑞宝双光章

全国保護司連盟理事長表彰

東北地方更生保護委員会委員長表彰

東北地方保護司連盟会長表彰

秋田県知事感謝状

秋田保護観察所長表彰

秋田保護観察所長感謝状

秋田県保護司会連合会長表彰

家族功労(秋田県保護司会連合会長感謝状)

秋田県更生保護女性連盟会長表彰

瑞宝双光章(郵政功労)

更生保護以外の功労者

佐藤 晋一郎

朽木 光 紹

八河 継 美

入江 妙 子

東海林 久美子

沼川 純 子

飯塚 朝 子

皆川 三和子

藤原 裕見子

沼倉 成 子

佐藤 英 夫

中 鉢 唱 子

兼子 誠 子

井上 敏子 氏

柴田 シゲ子

上遠野 至 子

谷 藤 栄 子

長谷山 信 介

新任保護司紹介

森田 昭善



この度、昨年十二月一日に辞令をいただきました湯沢市山田の森田昭善と申します。

新任保護司研修に二回出席させていただきましたが、分からないことばかりで不安もあります。先輩保護司の皆さまから助言を頂戴しながら更生保護に取り組んで参りたいと思っております。私は現在、寺院の住職を勤めており、相手の気持ちに寄り添いながら物事を考えることが大切と思っております。

今後は、この気持ちを更に意識して、保護司として微力ながら努めて参りたいと思っておりますのでどうかご指導よろしくお願いいたします。

社会を明るくする運動作文コンテスト

優秀賞

湯沢市立稲川小学校六年(代表朗読)

井上 涼帆さん

湯沢市立山田中学校三年

石山 穂香さん